

# 吹田西ロータリークラブ

国際ロータリー第2660地区

## ウィークリー 2025-26



創立 1980.6.12  
 事務所 〒564-0051 吹田市豊津町9番40号 カリーノ江坂1階 TEL06-6338-0832 FAX06-6338-0020  
 URL <http://www.ssuita-west-rc.org> E-mail [src@jasmine.ocn.ne.jp](mailto:src@jasmine.ocn.ne.jp)  
 例会場 新大阪江坂東急REIホテル TEL06-6338-0109 例会日 毎月曜日 18:00~19:00  
 会長: 榎原一滋 幹事: 橋本幸治 クラブ会報委員会: 堀豊

よいことのために  
 手をとりあおう

4つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日の例会	次回の例会
第1992回例会 令和8年2月2日 ●歌の時間 「君が代」国歌 「奉仕の理想」ロータリーソング ●ゲスト卓話 (西村元秀会員ゲスト) 「だしと出汁」株式会社神宗 代表取締役社長 小山 鐘平様	令和8年2月9日 <h1 style="text-align: center;">休 会 日</h1>



すぐに成果が見えなくても例会を重ね、仲間と語り合い、地域との信頼を積み上げることが、やがて大きな実りにつながっていきます。寒い時期だからこそ、人のぬくもりや支え合いの大切さを実感します。地域の子供たちへの出前授業や相撲教室、そして次世代を担う大和大学のローターアクトクラブの若者たちに対して、私たちができる小さな気配りや行動が確かな安心につながります。大寒を過ぎれば暦の上では立春もすぐそこです。

今日のこの例会を次の奉仕活動や新たな挑戦に向けた準備の場として、皆様と共に前向きな一歩を踏み出していきたいと思えます。大変寒い日が続きますが、健康に十分お気をつけください。本日も温かい例会の時間をお過ごしください。本日もどうぞよろしくお願いいたします。

### 幹事報告 橋本幸治幹事

- 当クラブへの米山功労クラブの感謝状が届きました。また枚本会員に4回めの米山功労者の感謝状も届いております。
- 1月29日の出前授業は、学校側の都合により延期となりました。
- 来週の例会は会員増強例会です。会員増強に関わるガバナー表彰が新設されましたので、ぜひ皆様お知り合いの方をお招きください。
- 本日例会終了後、理事会がございます。



### 会長挨拶

榎原会長

本日は大寒のころの例会となりました。二十四節気最後に当たる季節であり、1年の中でも寒さが厳しくなる時期とされていますが、皆様体調などは崩されていませんか？

二十四節気は太陽の動きをもとに定められた暦なので、季節の日付は年により若干異なります。12月22日から始まる約15日間は冬至の期間。1月6日から19日頃の少寒で少しずつ気温が下がり、1月20日から2月3日頃の大寒で冬本番を迎えます。

大寒は1年で最も冷え込む季節であると同時に、春に向けて力を蓄える時期でもあります。自然界ではこの厳しい寒さの中で土が引き締まり、作物は根を深く張り、やがて来る春に向けて準備をしています。

私たちロータリー活動も同じではないでしょうか？



### 出席報告 出席委員会 江村委員長

- 会員数 41名 ●来客 2名
- 出席会員数 33名
- 1月26日例会の出席率 94.29%
- 1月5日の出席率 (メーキャップ含む) 100%

## 各委員会・各同好会報告

●**会員増強委員会** 西村委員長  
今回は会員増強例会となります。現時点で5名のゲストが予定されています。皆さんと良い雰囲気の例会を作り、一人でも多くの入会に繋がりますようご協力よろしくお祈いします。

●**職業奉仕委員会** 坂本職業奉仕理事  
1月29日(木)に予定をしておりました、職業奉仕委員会の江坂大池小学校における第2回目の出前授業は、6年生に学級閉鎖が発生したため延期となりました。

日程は再度、学校側と調整を行い確定次第発表いたします。今週、予定をしてくれました皆様、申し訳ありません。次回よろしくお祈いいたします。



■**グルメ同好会** 高木会員  
「第34回お値打ちグルメ会」のご案内  
日時 3月13日(金曜) 18:00~20:00  
場所 神仙閣 大阪店(大阪駅前第一ビル12階)  
1943年創業 夜景と本格中華が楽しめる老舗  
会費 1万円 飲み放題付  
集合 17:20江坂駅構内南側待合室(大阪側) 集合もしくは現地店舗集合

## ニコニコ箱 坂口副S.A.A.

枚本会員、小川会員、阿部会員、橋本幸治幹事、豊田会員、中村会員、坂口会員にご協力頂きました。皆様ありがとうございました。

- 前回までの小計 915,600円
- 本日のニコニコ箱 21,000円(7件)
- 累計のニコニコ箱 936,600円
- 本日のニコニコ箱B 0円
- 累計のニコニコ箱B 16,500円



## ゲスト卓話 日本赤十字社大阪府支部 振興課長 高橋 晃子様

### 「赤十字活動について」



「赤十字って国連の機関ですか?」「名前は知っているけど、何をしているところかよく分からない」と、たびたび言われます。

赤十字は、今から160年以上前に起こったイタリア統一戦争中、「傷ついた兵士は、もはや兵士ではなく、ひとりの人間である。苦しんでいる人を救いたい。」という思いに駆られ、青年アンリ・デュナンが起こした行動から生まれました。今やその思いは全世界に広がり、世界最大のネットワークを有する民間の「人道支援団体」となりました。

その一つである日本赤十字社も、西南戦争の中で佐野常民が負傷者の救護を訴えたことがきっかけとなり誕生しました。

アンリ・デュナンや佐野常民を突き動かした「苦しんでいる人を救いたい」という思いを、赤十字は「人道(=人のいのちと健康・尊厳を守り、苦痛を軽減し、予防する)」と呼び、理念・使命としています。

私たち日本赤十字社も、「人道」が究極的に脅かされる災害時や紛争、戦争時の救護・救援活動を事業の柱としています。こうした活動を継続するためには、赤十字の理念や活動に共感し、支援して下さる方々の存在が不可欠です。

日赤では、会員さまからいただく「想い」をボランティアの方々と一緒に「カタチ」に変え、助けを必要としている方々へお届けするという仕組みに支えられています。

日本赤十字社は、2027年に設立150周年を迎えます。しかしながら、国内外で災害や紛争は絶えず、赤十字が活動するフィールドは残念ながら縮小していません。

今年、赤十字は国際機関の一つとして「大阪・関西万博」において「国際赤十字・赤新月運動館」(パビリオン)を展覧し、多くの方に来館いただきました。

この国内外の現状に目を向け、その中で必死に生きている人たちの声を聴くことで、何かを感じ、行動する一歩につながることを願っています。

そして、私たちもその想いを託していただける赤十字でありたいと思っています。

